

令和6年8月29日

# 日立理科クラブ通信



日立理科クラブ

No.230

## 日立理科クラブ活用研修会 小学校

8月9日(金)に教育プラザで行われた日立理科クラブ活用研修会の午前の部(小学校)を紹介します。

この研修会は、日立市教育委員会主催の研修会で、市内全小学校から先生方が参加しました。指導課青木課長からは、「知りたいがいっぱいになって、学びたいがいっぱいになる。今日の研修を2学期の学びに生かしてほしい」、日立理科クラブ(以下理科クラブ)の小田井副代表理事からは、「教材を体験していただくことができうれしい。研修をとおして、学校と理科クラブがより緊密な関係を築く機会になればうれしい」とあいさつがありました。

本日の研修内容は、(1)理科クラブの活用について(2)マイクロビットについて、(3)ドローンについて、(4)ビデオ教材紹介、(5)理科クラブ教材の体験、(5)グループ協議です。

教育委員会の斉藤指導主事から、研修会のガイダンスに続いて、理科クラブの概要紹介、理科教育の重点について説明がありました。

続いて、理科クラブから、仲町小学校で行ったマイクロビットの授業の紹介がありました(通信226号参照)。各小学校には教育委員

会からマイクロビットが配付されていますが、理科クラブでは、児童にどんな支援をすれば活用できるか、検討・実践を重ねてきたので、その一端を紹介しました。児童はスクラッチができるので、いくつか配慮すると、マイクロビッ

トも簡単にできるという紹介もありました。マイクロビットを使ってじゃんけんを体験した先生方も楽しそうでした。

次に、ドローンの紹介がありました。ドローンはプログラミングしたとおりに動くので、教材としておもしろいし、子どもたちにとっても興味を持つだろうことから理科クラブの有志が研究してきたものです。体験した先生方も楽しそうに、プログラミングや操作をしていました。

理科クラブ作成のデジタル教材は、昨年9月に配付したのですが、あらためて紹介がありました。すべてオリジナルで簡単に利用できるものでぜひ活用してほしいです。

教材の体験では、①電気を作る、②電気をためる、③電気を使う、④でこのコーナーを先生方は移動しながら体験しました。体験しながらどんな教材があるのか理解を深めていきました。

最後に、班ごとに協議を行いました。熱心に、そして楽しそうな協議が続いていました。

事後のアンケートによると、マイクロビットやドローンに興味を持った先生方がとても多いようです。理科クラブでは、今すぐに授業支援の要請に応じることはできませんが、今後、支援できるような体制づくりを検討することとしています。



全体会の様子



青木課長



小田井副代表



マイクロビットじゃんけん



ドローン体験



教材の体験



グループ協議